

特定非営利活動法人 太陽と緑の会

かわら版

2004 09 NO 107

もくじ

表紙の絵 伊藤恒一／巻頭コラム
杉浦 良／お知らせと出来ごと
協力者名簿／メンバースタッフ投
稿コーナー／編集後記
ボランティアさん募集

巻頭コラム（杉浦 良）

8月18日の朝日新聞の「私の視点」に、仙台（社福）ありのまま舎の山田富也さんが「障害者施設 それでも難病ホスピスは必要だ」と書いておられました。難病ホスピスとは身体障害者療護施設で、「・・・重症で重度の難病の障害を持つ人たちは、医療も介護も不可欠になる。だが治療法が確立されていない難病の患者でも、長期の入院ができるのは筋ジストロフィーなど政策的に認められている病気だけだ。それ以外の難病患者の多くは行き場がなく、それぞれの自助努力で生きている・・・」と書かれた患者さんの施設です。若き日の山田富也さんは、国立西多賀病院を舞台にした、柳澤寿男監督の映画「ぼくの中の夜と朝」に出ています。当時の病院長が、太陽と緑の会創立者の近藤文雄で、現在「自立ホーム」と名付けられた身体障害者自立ホームと、難病ホスピスを運営する社会福祉法人の常務理事を務めておられます。宮城県は収容施設解体宣言を出した浅野史郎知事がおられ、厚生労働省も障害者基本計画で「入所施設は実情をふまえて真に必要なものに限定する」として新たな施設はつくらない方針のため、あえてこのように、訴えられる背景があります。巨額な財政赤字を抱えたなかで、本当に必要な

施設と、そうでない施設を区別して、現在の状況と今後の方針を絡め合わせて決断していく勇気が求められています。その意味で浅野知事の決断を認めるいっぽうで、全国で初めて全室個室にした難病ホスピスをつくりあげた、山田常務理事の体を張っての活動にも頭が下がります。彼自身、24時間人工呼吸器を付けて、ベッドで過ごす進行性筋ジストロフィー患者であり、初めて国立病院で入院ができるようになった状況下で、その閉鎖性と患者主体の重視を指摘してこられました。「障害者施設 それでも難病ホスピスは必要だ」とされた障害者施設は、患者である山田富也さん自身がつくりあげたものです。当然ながら、具現化するためには数多

アマゾンの日没



くの方々の協力があつてのことで、総裁として活躍される寛仁親王殿下など、名前を上げればきりがありません。外枠としての政策と、中身としての運営と理念、そのバランスの中に今後の福祉はありうると考えます。山田富也さんの訴えの背景に、このような歴史と彼自身の存在があることを、改めて感じさせられました。

月の宮作業所近況報告

今年の五月に前スタッフの益田が退職。その後一時はどうなることかと、眠れない日々が続いた六月頃の月の宮作業所でしたが、今は新スタッフも加わり、今、また新しい月の宮作業所として、走り出しました。今の時期とくに収穫できる無農薬野菜はありませんが、六月の手薄の中で引き継いだスタッフ、メンバーが半死状態になりながら植えたサツマイモが、なんとか無事に育ってきて、来月あたりはみんなでおいしい焼き芋が食べれそうです。今後の予定としては、秋野菜（白菜、キャベツ、大根、ブロッコリー、玉ネギ、サヤエンドウ等）の植え付け計画を進めています。

太陽と緑の会の作業所は国府のリサイクル作業所だけではなく、入田町の月の宮にもあります。意外と知らない人も多いのが現実ですが！月の宮作業所の方も、今後ともお忘れなく、お見知りおきの程、よろしくお願いします。

月の宮作業所とは

場所は徳島市郊外の入田町月の宮に位置し、平成元年、太陽と緑の会第2作業所計画に着手、月の宮旧豚舎(昭和55年太陽と緑の会建立)に改良を加え、東面の山を切り崩して平坦な土地を

作り、畑作りなどを開始、平成12年7月に新たな作業所として立ち上げる。

活動方針

身体障害、知的障害、精神障害など様々なハンディーを持つメンバーが自宅、施設、病院、共同生活棟などから通って来る作業所です。農作業、自然養鶏、自転車リサイクル、昼食作り等を通じてその人なりの可能性を模索しています。一般市民の方の出入りが多いリサイクル作業所では「生き場所」を見出しにくいメンバーや、導入・またはリハビリ段階にあるメンバーのために、山に囲まれた豊かな自然の中で、じっくり落ち着いて作業に取り組める場所として活動しています。

活動時間 10時～16時

活動日 週5日(日曜日と水曜日は休み)

1日の流れ

9時 国府のリサイクル作業所から月の宮作業所まで車で送迎。月の宮作業所に直接行くメンバーは9時30分に月の宮作業所に集合。

9時30分 朝ミーティング 食事作り準備

10時 作業開始 12時 昼食、休憩

13時 作業開始 16時 終了 車でリサイクル作業所等へ送迎



大木
義文

お知らせと出来ごと

第22回太陽と緑の会 福祉事業団からの助成

徳島市資源ごみ回収事業に係る奨励金（古紙、鉄屑、空き缶、ウエス1キロに対し6円）平成15年度後期分44万6300円が当会の太陽と緑の会福祉事業団に支給されました。

これを各分野で非営利活動に取り組んでおられる以下の団体の皆様に配分させて頂くことに致しました。

①障害者地域福祉活動への助成
徳島県内の障害者地域共同作業所 3万円×6箇所 計18万円

心身障害者地域共同作業所として
小規模通所作業所ひだまり
きのこハウス
ほっとハウス

精神障害者地域共同作業所として
末広共同作業所
すみれ会あいずみ作業所
高友共同作業所

きょうされん（旧 共同作業所

全国連絡会）（障害のある人々の働く場、生活の場作りを推進する活動）1万5000円

徳島県精神障害者家族会連合会 3万円

②社会福祉活動への助成

大阪釜ヶ崎出会いの家（野宿を余儀なくされた高齢日雇労働者の支援活動）1万円

大阪釜ヶ崎喜望の家（野宿を余儀なくされた高齢日雇労働者の支援活動） 1万円

③国際協力活動への助成

モヨ チルドレンセンター（ケニアにおけるストリートチルドレンの支援活動）（子供達の拠点施設建設資金の一部として） 5万円

徳島県青年海外協力隊を育てる会 5000円

徳島県国際交流協会 5000円



④社会教育活動への助成

社団法人日本青年奉仕協会（青

少年ボランティア活動の育成推進。青年長期ボランティア計画など） 5万円

⑤緊急助成予備費 85000円
（累計17万2000円）

災害支援など緊急を要する資金ニーズが発生した場合、ここから助成を行います。

残額の6300円は振込手数料の一部に充当



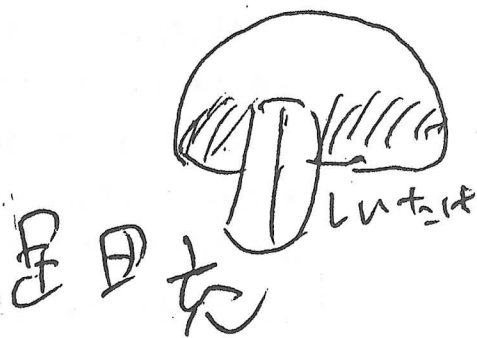
太陽と緑の会福祉事業団の助成活動は平成5年度よりスタートしました。各分野で非営利活動に取り組んでおられる個人 団体の皆様を対象に年2回行っており、助成総額は11年間で約678万円になります。

体験ボランティア2004

平成16年8月26日(木)～30日(月)、太陽と緑の会主催の体験ボランティア2004を開催しました。18才から44才までの5名の方が参加され、当会の様々なハンディを持ったメンバーと共に、リサイクル活動、無農薬農業などの活動に、汗を流して下さいました。

今年は参加者のうち4名が徳島の方で、うち3名は自宅からの通いによる参加となりました。

なお、参加者の1人の梅崎君が、9月20日よりボランティアとして、朝から夕方まで当会の活動に参加して下さいます。夏の疲れが出やすい時期で、当会のハンディを持ったメンバーも調子を崩しやすいこの時期、本当に大助かりです。

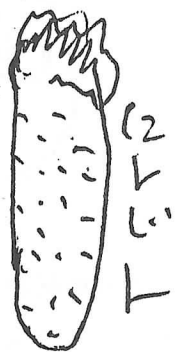


加藤さん活動終了

平成8年10月1日より、太陽と緑の会で専任スタッフとして活動してきた加藤さんが、7月13日付けで退職しました。

加藤さんの加入により、1人しかいなかった女性メンバーも6名に増えました。メンバーの細かいフォローや日常活動の裏方、レジ、店内整理、不用品回収、資源ごみ搬入など、本当に幅広く太陽と緑の会の活動を支えてくれました。

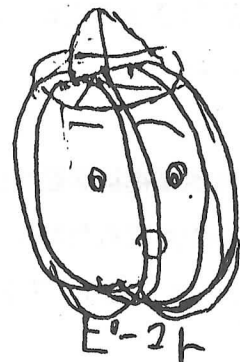
加藤さんの退職を惜しむメンバーも多く、大変残念ではありますが、しっかり充電し次へのステップに向けて歩んでいかれることを願っています。8年間ありがとうございました。



新スタッフ加入

9月6日より福家君(徳島県出身 27才)がスタッフとして当会での活動を始めました。主に太陽と緑の会月の宮作業所で、様々なハンディを持ったメンバーと共に、自転車作業、農作業に取り組んでいます。

以前から障害者福祉には関心があったとのことで、今後の活躍に期待しています。



太陽と緑の会の活動を支えて下さっている皆様

§ 2004 年 6 月 21 日～2004 年 9 月 17 日 § (紙面の都合上、敬称は省略させていただきます)

不用品を回収させて頂いた方々

○徳島市○名田、岡本、三島、久米川、トラスト、谷中、赤谷、吉浅、久米川、正木、りら美容室、赤沢、三谷、岸野、ユートピア八幡、西本、堀内、美容室きしもと、中野、今、南部、大野、矢野、吉田、西山、富岡、横山、鈴木、飯田、吉内、柴田、市原、フォト原田、丸山、小坂、西岡、木原、池本、佐々木、大野、中村、坂部、宮城、藤本、辻、塚井、黒田、金沢、佐藤、多田、豊田内科、藤沢、船越、富永、久龍、舟橋、原、津川、佐藤、山口テント商会、中西、山手、美馬、船越、新田、石川、和田、藤本、エイゼン建設(株)、(有)吉野電化ハウス、安部、小倉、東条、米津、日浅、三木、秋山、森本、西村、中川、東条、笹川、川村、藤井、村上、下元、後藤、徳島教会子羊幼稚園、西岡、岩田、早見、アンドレ、松本、松原、松村、松野、大津、飯田、鎌田、浅川、船越、谷口、渡辺、横山、城西病院、和田、森川、笠井、三好、井藤、丸山はぎれ店、粉井、小倉、藤本、山村、野々瀬、パソQ、松本、谷口、岩本、長瀬税理士事務所、大栗、浅田、末広ボール、吉村、西岡、松之内、佐々木、福永、川上、来島、湊、松浦、栗飯原、鶴島、森、村上、渋谷、藤井、井筒、村上、横田、砂川、杉崎、栄光、木内、美濃、林、中窪、岩本、亀谷、坂本、片山、ビューティー東京屋、中西、西、岡下、鈴江、杉の子作業所、宮崎、山本、浜田、明丸、小谷、高橋、横田、秋田、新谷、トラスト、豊岡医院、近藤組、末広ボール、山橋、野々宮、大下、笠松、岡田、鶴島、橋本、西岡、鶴野、フォト原田、坂部、大浜、湯村、豊田内科、藤本、渡辺、岡田、宮崎、西条産婦人科、勇、犬伏、井川、ホームケア便利堂、宮城、具簿記、田村、鈴江、佐々木、森屋、山手、安芸、柿原、富岡、西岡、岩田、早見、アンドレ、長田○鳴門市○林、前田、中、岡部、原田○藍住町○楠本、青木、岩井、木下○吉野町○高橋、竹縄○上板町○岸野○鴨島町○フリーマーケット鴨島、藤本、松島○石井町○高橋、先田、原、関本、古高、永岡、三木○北島町○吉田、セシール美容院、結城、中島、片山○応神町○片山、野上

不用品を持ち込んで下さった方々

○徳島市○木内、辻、米沢、佐々木、中西、川端、里見、影行、森、野々瀬、柏原、上窪、多田、佐藤、スプリアトノ、菊池、河野医科機器、原田、大寺、西岡、樫原、吉村、宗本、伊藤、笹尾、竹添、富田幼稚園、佐藤、酒井、久住、松本、小林、陽地、魏華、四宮、上田、久次米、滝山、岡、北井、合田、東條、前田、大黒、遠藤、立石、日本キリスト教会 徳島教会、榎本、山下、団、中尾、関本、藤本、田中、大道、国府保育所 保護者会、山下、豊山、赤松、吉田、松野、金沢、船越、横山、吉田、谷、斉藤、菊池、堀江、豊田、佐々木、柴田、播、吉岡、原田、谷、豊田、武田、藤本、飼場、奥村、佐藤、日野、石原、吉本、吉田、五島、山下、木村、川口、水口、近藤、上田、牧野、才賀、滝山、小笠原、近久、谷口、山崎、南、富野、稲垣、森本、菊池、山口、板東、照本、井上、畑中、佐藤、山岡、宮本、井藤、岡本、三木、高橋、佐藤、福山、細東、森、斉田、団、宇野、森田、木村、松本、小泉、赤川、津田、杉山、佐藤、浅田、笹田、(有)田原、池田、イケダ・チャング、杉本、宇野、永峰、久来、大北、村賀、北野、原田、中島、浦島、小田、黒嶋、天羽、川西、竹内、松田、石原、宮城、竹本、東、大田、ナガサキ、大日、松村、大田、井上、(株)出来鉄工所、杉山、渡辺、大黒、石原、岩本、堀江、匿名、木村、岡本、下塚、坂東、斎賀、スプリアトノ、黒地、多田、長崎、木村、川田、西、山田、山本、滝山、大西、高木、福、久次米、藤原、西尾、佐藤、岩刀、樋田、宮本、浦島、山口、佐藤、井上、Andrea Page、坂東、井関、美馬、藤吉、清水、中井、大上、福井、小賀、助岡、酒井、中平、笠谷、斎田、赤岩、板東、両角、小川、山本、赤沢、福本、牧野、樋田、藤木、中野、西山、近藤、関本、森出、中石、宮田、中山、大寺、中川、岡田、熊谷、久米川、山下、麻植、三木、濱本、谷、福本、柿原、堀江、太田、姫野、後藤、細川、滝山、原田、真鍋、細川、郡、杉本、本淵、笹田、鶴瀬、杉本、依里、池田、照本、井上、池田、西岡、大西、高杉病院、大沢、樋田、原前、中山、安芸、福永、千歳、竹内、馬場、平井、板東、林、羽鳥、新日本婦人の会、本田、仁木、豊山、井出、阿川、三橋谷、米津、佐藤、田中、寺内、矢野、山下、西本、藤村、田中、井藤、山田、松本、柏原、山岡、佐弥○鳴門市○村上、寺田、三井、中、井上、細川、山西、中○小松島市○山岡、奥山○阿南市○中山、佐野商店、坂東、佐野、布川○石井町○木内工務店、多田、佐藤、白木、香川、石井、中野、(株)出来鉄工所、先馬、秋山、中村、大塚、寺澤、小室、大島、坂本、坂口○鴨島町○片岡、新居、向井、迎、阿部、木戸、川野、野口、柴田○藍住町○瀬川、松本、三木、増原、長田、マドックスノトリ、金澤、井上、北岡、柳川、東、横田○北島町○庄司、中尾、堀、石崎、中尾、多田、塚本、松浦、中川、椋本○板野町○二条、谷村、沖津、片岡、村田○上板町○原、佐野、佐藤○山川町○井内、吉田○川島町○竹内○佐那河内村○森河○松茂町○ケイティー・ジョンソン○海南町○東○穴吹町○須藤○由岐町○ジョン○愛媛県○浜田

寄付して下さった方々

○徳島市○川添 ¥2000、笠井仏壇 大草 ¥1000、西川 ¥2000、坂東 ¥1000、木原 ¥1000、藤本 ¥3000、三好 ¥20000、松之内 ¥400、林 ¥1000、徳島聖徒教会 ¥5000

不用品を持って来て下さった方には、持ち込みカードへの記入をお願いし、当会の機関紙をお渡ししていますが、ここでご紹介させて頂いているお名前は、そのカードに基づいています。「名前は結構です」と言われて置いて行かれた方、何度も持って来て頂いた方も多数おられ、実際の不用品の引取件数は、ここでご紹介させて頂いた人数の3倍くらいあります。また徳島県外から持って来て下さった方、「捨てるにはしのびないから」とわざわざ郵送で送って下さった方もおられました。なお、厳重にチェックしておりますが、万が一お名前の書きもれ、書き間違いなどございましたら、ご一報頂ければ幸いです。

NPO法人太陽と緑の会の活動は、一般市民の方のご支援、ご協力によって支えられています。本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。

メンバースタッフ投稿

今号の投稿者

太陽と緑の会 専任スタッフ 桑内一典 メンバー 米田太 藤田喜彦 走川幸児

はとバス



絵文 よしひこさん

僕は何年か前のニュースでボソネットバスを見た時はのっぴみだと思いました。広島県で3台ぐらいがツーマソ運転されています。

B・G・M

米田 太

B・G・Mが流れる店で
小さな出会いが生れる
B・G・Mが流れる店で
財布と睨めっこしているお客さん
B・G・Mが流れる店で
ぼけっと立ってるレジの人
B・G・Mが流れるこの店で
鼻唄歌っている店員
B・G・Mが流れるあの店で
喜んで服を買うカップルたち
B・G・Mが奏でる店で
誰もが役者になる
B・G・Mが囁く店で
誰もが役者に酔える場
店とは舞台 店員とは役者
レジとはナレーター
それが店だと信じて



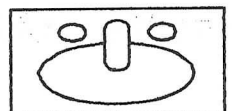
絵. 走川

「意外なところからの繋がり」

私はこの活動とは別に防災関係の活動をしています。今マスコミなどがどんどん防災に関する情報を流していますが、実際にそれらの情報を取りにいけてない方が多いと思います。そんな方々と情報発信側との中継局というかアンテナみたいなことをしたいという思いから防災活動を始めました。といってもまだまだ活動を始めたばかりですが。

阪神淡路大震災の時以来、防災に興味を持つてはいましたが、ひょんなことから本格的に資料を集めるようになり、東海・東南海・南海地震の事を知れば知る程、これは一人でも多くの人に伝えなければ！そして伝える事によって一人でも多くの方が助かるはずと思い、勉強しつつ、いろんな機会を通していろんな人に伝える活動を少しずつではありますがしております。そんな中で防災活動がこの活動と思わぬところでリンクしていたので驚きました。阪神淡路大震災のデータからも言えることですが、地震発生時に整理整頓の出来ている家の中でのケガ率が低いのです。整理整頓が出来てないと地震によって通路が塞がれたり、物が上から落ちてきたりしてケガをする可能性が高くなります。そこで地震に対する備えとして日頃から整理整頓をし、要らなくなった物はリサイクルするなどなるべくその物が活かせるようにする。そうすることによって環境にも地球にもやさしく地震対策にもなり、整理整頓することによっていろんな意味で無駄が省けるようになります。実践することによって一石数鳥となる整理整頓にチャレンジしてみたいかがでしよう。

文 桑内 一典



編集後記

もしも、明日は……

五分前の出来事をもし歴史と言うのなら、五分後の出来事は未来ということになる。明日のことはともかく、人間五分後のことも分からない。五分後は、もしかしたら亡くなっているかもしれない。誰もがそんな可能性の中で生きている。芥川龍之介の羅生門の終わり方は、現在形で止まっていて、その通りだと思う。

しかし逆の発想をすれば、先が分からないから人間、何とか希望を持って生きていけるのではないかなとも言える。もしオリンピックに出る選手に、取れるメダルの色、順位が分かっていたら、それがいい結果であれ、悪い結果であれ、どちらにしても前進意欲は湧かないだろう。明日は雨かもしれない、嵐が来るかもしれない、小早川隆景の裏切りみたいなことに遭うかもしれない、また身近な人が命を失い突然の悲しみが訪れるかもしれない。でも逆に道端で大金を拾い、落とした人が現れず半年後には大金持ちになっている可能性もあれば、今まで本人が思っていた自分自身の価値概念とは、まったく逆のことが起こり、八方塞だった人に、ある日突然、光が射したということも聞いたことのある話である。

サイコロは振らなければ分からない、人の運命人生も同じである。

明日のトランプの絵柄がスペードなのか、三つ葉なのかそれは誰にも分からない。知っているのは神のみと言いたい、ただ残念なことに神様も気紛れだし、思いつきで物を言うこともあるので、当てにはできない。結論から言えば人生は博打と言えるのではないかな。

文 白石

ボランティアさん募集

国府リサイクル作業所、月の宮作業所では「人も物も活かされる街づくり」をテーマに、地域の人とのふれあいを大切にしたいということで、日常活動に参加してもらえるボランティアさんを募集しています。年齢は高校生以上の方で、活動内容は障害者地域福祉、環境問題、不用品のリサイクル、無農薬農業、自転車リユースなど色々あります。「これだったら、私も興味があると思われる人は、お気軽にお問い合わせ下さい。」

リサイクル作業所 088-642-1054 担当 三木、木村

月の宮作業所 088-644-0171 担当 白石、橋家

特定非営利活動法人 太陽と緑の会

私たちは生態系のリサイクルを含めたリサイクル・リユース活動を、様々なハンディーを持ったメンバー達の障害者地域共同作業所(2箇所)とリンクさせて、行っております。地域の中で「人も物も活かされる街づくり」をテーマに、ハンディーのあるなしにかかわらず「地域の中でその人がその人の足で立っていけること」を目指して、様々な方々(一般市民、ボランティア、行政)の支えを頂きながら、年間300日、土、日、祭日を含めた、日常活動を行っております。

発行：特定非営利活動法人 太陽と緑の会
〒779-3120 徳島県徳島市国府町南岩延字小原
107-1

TEL 088-643-1054

(事務局)

088-642-1054

(リサイクル作業所)

FAX 088-642-1054

URL <http://www2.ocn.ne.jp/~t-midori/index.htm>

代表理事 杉浦 良 編集 白石 隆信

編集サポート 木村 有理子

年会費：正会員 10,000 円

準会員 1000 円

郵便振替口座：01620-8-44703

※この機関誌は再生紙を使用しています。